

Outlook 2013

■迷惑メール振り分け方法

迷惑メールを自動的に振り分ける設定を行います。

- 【STEP 1】** まず、web 画面のお客様専用ページで、迷惑メール検知機能を有効にします。
すでにお済の方は、**【STEP 2】** へ進みます。

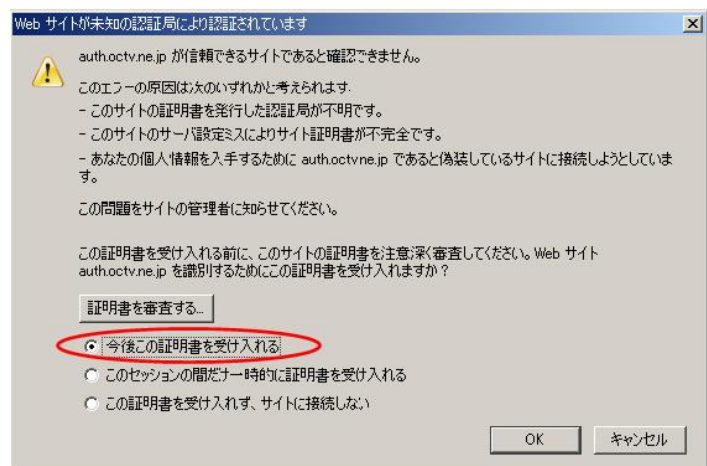
【1】



インターネットの以下のページへアクセスし
web お客様専用ページ（環境設定メニュー）
を開きます。

<https://auth.octv.ne.jp/>

【2】



※Mozilla Firefox 等のブラウザをご利用の方で、
「web お客様専用ページ」にアクセスすると、下記の
画面が表示される場合があります。

「今後この証明書を受け入れる」を選択し「OK」ボタ
ンを押してください。
ブラウザの仕様上、このような画面が表示されま
すが、サイトは問題のあるサイトではございません
のでご安心ください。

左の画面が表示されない方は**【3】**に進んでください。

【3】

環境設定メニュー

インターネット接続サービスをご利用のお客様専用のページです。
ご利用のお客様はログインしてください。

メールアドレスとメールアドレスを入力して下さい。

メールアドレス	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="password"/>

ログイン

「環境設定メニュー」が表示されます。

該当の「メールアドレス」と「パスワード」を入力し、「ログイン」を選択します。

※「パスワード」は、ご契約時にお送りした「電子メールアドレス設定書」（以下「設定書」）に記載されています。

お手元にない方は、OCTV までご連絡ください

【4】

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	@octv.ne.jp							
メール蓄積容量	11.8 MB / 200 通 (利用制限 100 MB)	蓄積メールを削除する						
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>							転送先設定を変更する
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が有効になっています。 迷惑メール判定されたメールは破棄しません。	スパム対策オプションを設定する						

ログアウト

「現在のお客様メールアドレスの状態です」画面が表示されます。

画面右下の「スパム対策オプションを設定する」を選択します。

【5】



迷惑メール対策設定

出会い系サイトの案内メールや不要なダイレクトメールなどのメールを、自動的に「迷惑メール」と判定するサービスです。迷惑メール検知を有効にするには、迷惑メール検知の設定を「有効にする」にチェックをして変更ボタンを押してください。

迷惑メールと判定されたメールには、件名の先頭に「SPAM」と挿入されます。各項目の設定を行う際は、空欄に半角小文字でメールアドレスを入力してください。各項目の設定を解除する際は、解除するメールアドレスを削除してください。全ての迷惑メールを自動判定する事はできません。また、迷惑メールでなくても、迷惑メールと判定する時があります。「受信許可リスト」(迷惑メール指定リスト)は各20件まで設定する事ができます。ご利用のメールソフトのフィルタ設定にて、「[SPAM] (半角)」と記載されたメールをフィルタ預ければ、迷惑メールに指定されずにメールをご利用頂く事ができます。

受信許可リスト

迷惑メールと判定をされたくないメールアドレスを入力してください。
注:迷惑メール検知が「有効にする」になっている時のみ、入力されたメールアドレスが判定処理に適用されます。

送信元メールアドレス	
1	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>

迷惑メール指定リスト

必ず迷惑メールと判定させたいメールアドレスを入力してください。
注:迷惑メール検知が「有効にする」になっている時のみ、入力されたメールアドレスが判定処理に適用されます。

送信元メールアドレス	
1	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>

通常、迷惑メールと判定されたメールも受信するようになっています。
迷惑メールと判定されたメールを受信したくない場合は、以下の「破棄する」にチェックをして変更ボタンを押してください。

迷惑メール検知を: 有効にする 無効にする
迷惑メールと判定されたメールを: 破棄する 破棄しない (通常は「破棄しない」設定でご使用下さい)
(破棄するに設定されると迷惑メール判定されたメールはサーバ上から削除され、メール受信もメール転送もされませんのでご注意ください)

変更

注: ・入力されたメールアドレスに対して「部分一致」で検出を行います。
・「@」を記述された場合、「@」をドメイン名として「@」を区切る@の数をドメイン名が該当メールアドレスと見做します。
・迷惑メール判定によっては迷惑メールでも通常のメールと判定されたり、通常のメールが迷惑メール判定されたりする事があります。予めご了承ください。
・迷惑メール対策を有効にした後、全てのメールヘッダにはX-Spam: X-Spam-Score: X-AMMS-Spam: のフラグが挿入されます。予めご了承ください。
・迷惑メール対策の手法につきましては、公開する事によって検知の低下を招く事が予測される為、非公開となっております。

戻る

「迷惑メール対策設定」画面が表示されます。

画面下の方にある、

「迷惑メール検知」で、「有効にする」を選択します。

「迷惑メールと判定されたメール」で、破棄するかどうかを選択します。

通常は赤字の「破棄しない」をお勧めします。

以上の設定が完了したら、「変更」を選択します。

【6】



完了

迷惑メール検知の設定変更が完了しました。

<転送設定を行っているお客様へ>
転送先メールアドレスへ迷惑メールと判定されたメールを、転送するか否かの追加設定を行う事が出来ます。
「OK」ボタン押下後、「転送先設定を変更する」にて迷惑メールと判定されたメールの転送の可否を設定してください。

OK

「完了」画面が表示されます。

「OK」を選択します。

【7】

CCV
Okinawa Charitable Campaign
Okinawa Char. Cam.

現在のお客様メールアドレスの状態です

メールアドレス	@octv.ne.jp										
メール蓄積容量	11.8 MB / 288 通 (利用制限 100 MB) 蓄積メールを削除する										
メール転送先設定 (転送先は5つまで設定可能です)	<table border="1"><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> 転送先設定を変更する										
迷惑メール検知オプション設定	迷惑メール検知が有効になっています。 迷惑メール判定されたメールは破棄しません。 スパム対策オプションを設定する										

[ログアウト](#)

「現在のお客様メールアドレスの状態です」画面が表示されます。

「ログアウト」を選択します。

以上で、

【STEP 1】迷惑メール検知機能の有効は完了です。

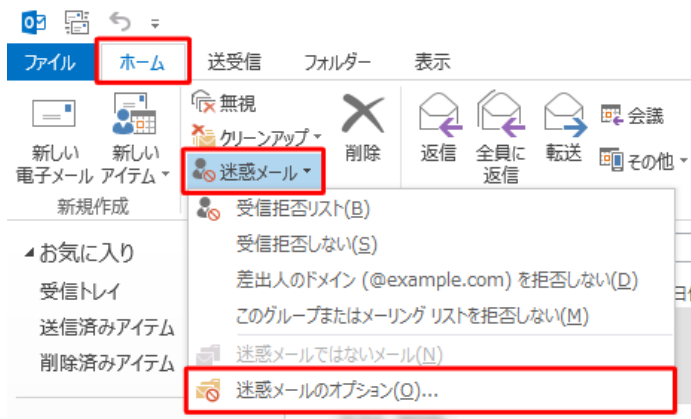
【STEP 2】 続いてメールソフトに、迷惑メールを自動的に振り分ける設定を行います。

【1】



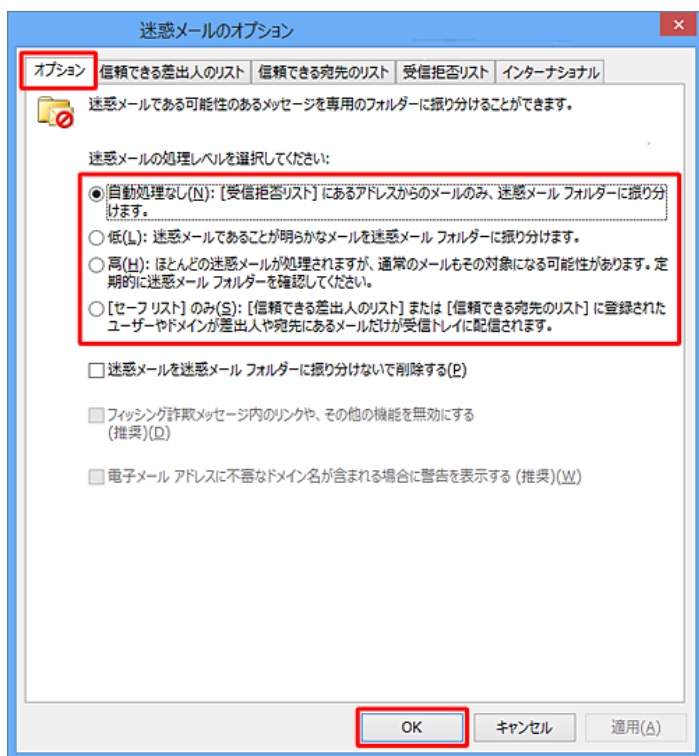
Outlook 2013 を起動します。

【2】



[ホーム] - [迷惑メール] - [迷惑メールのオプション] を選択します

【3】



[オプション] で迷惑メールの処理レベルを選択します。
※初期設定では「自動処理なし (N)」になっています。
「低 (L)」への変更をお勧めします。

「OK」を選択します。
これで、迷惑メールの振り分け設定は完了です。